

## 原子力規制人材育成事業 セラフィールド研修 参加学生募集

- 目的** : 1957年に世界で初めて原子力事故を起こしたセラフィールド社を訪問し、事故後の周辺自治体住民との信頼回復に向けた取り組みや放射性廃棄物処理処分に関する取り組みについて理解する。また、シェフィールド大学を訪問し、放射性廃棄物処理処分に関する最先端の研究について理解を深める。
- 研修時期** : 2024年3月17日(日) ~ 3月23日(土)
- 訪問先** : Sellafield Ltd  
University of Sheffield, Department of Materials Science and Engineering
- 対象学生** : 3年生, 4年生, 専攻科進学予定5年生, 専攻科1年生  
英語によるコミュニケーションが可能であること  
原子力に関する基礎知識があることが望ましい
- 派遣人数** : 3名程度
- 費用** : 原子力規制人材育成事業費から渡航費, 滞在費等を高専機構旅費規則に従って, 後日登録した銀行口座に振り込みます。自己負担は現地交通費, 食費等15万円程度を予定しています。また, 航空券購入等で50万円程度一時的に立て替えてもらうこととなります。
- 募集期間** : 12月13日(水) ~ 12月22日(金)
- 選考方法** : レポート評価
- 課題** : 以下の課題についてそれぞれ述べてください。
  - ①セラフィールド研修に参加して学びたいこと, 得たいことを述べる
  - ②セラフィールド火災事故について述べる
  - ③イギリスと日本の原子力規制の違いについて述べる
  - ④将来どのような分野でどのように活躍したいかについて述べる

課題は Word の標準書式 (明朝, 10.5pt, ) を用いて作成し, 下記 URL から課題の word ファイルを upload してください。

forms <https://forms.office.com/r/cEiz3LBVJc>

**課題提出締め切り** : 12月22日(金) 17:00 (時間厳守)  
**問い合わせ先** : 福島高専 機械システム工学科 教授 鈴木茂和  
[ssuzuki@fukushima-nct.ac.jp](mailto:ssuzuki@fukushima-nct.ac.jp)

## スケジュール（案）

3月17日	18:00	羽田空港集合	
	22:45	羽田発	NH203
3月18日	5:35	フランクフルト着	
	7:55	フランクフルト発	NH6237
	8:40	マンチェスター着	
		電車移動	
	14:00	シースケール着	
		宿泊	
3月19日		セラフィールド社見学	
3月20日		シェフィールド移動	
3月21日		シェフィールド大学研修	
3月22日	6:20	マンチェスター発	NH6236
	9:00	フランクフルト着	
	11:30	フランクフルト発	
	8:40	羽田着・解散	

なお、フライトは航空券代等により変更の可能性があります